

お知らせ

令和5年(2023年)7月19日

報道機関各位

函館市総務部人事課

TEL 21-3667

令和5年函館市市民貢献賞表彰式の開催について

標記の表彰式を、下記のとおり開催しますので、取材方よろしくお願いたします。

記

- 1 日 時  
令和5年8月1日(火) 午後1時30分
- 2 場 所  
函館国際ホテル 2階 鳳凰の間(函館市大手町5番10号)
- 3 式次第
  - (1) 開 式
  - (2) 式 辞 函館市長 大泉 潤
  - (3) 表 彰
  - (4) 祝 辞 函館市議会議長 吉田 崇仁
  - (5) 閉 式
- 4 受 賞 者 4者(団体4)
  - 【保健福祉功労】  
特定非営利活動法人ナルク函館 はまなす (代表 阿部 功 氏)  
パソコン要約筆記サークル「つばさ」 (代表 長澤 真由美 氏)
  - 【市民活動功労】  
国際ソロプチミスト函館 (会長 竹内 伊寿美 氏)  
学校法人遺愛学院遺愛女子中学校・高等学校 (校長 福島 基輝 氏)
- 5 配付資料
  - (1) 受賞者功績概要
  - (2) 表彰制度概要

令和5年(2023年)函館市市民貢献賞  
(報道用資料)

# 1 受賞者功績概要（敬称略）

## 【 保健福祉功労 】

団体名	特定非営利活動法人 ナルク函館 <sup>はこだて</sup> はまなす
代表者	代表 阿部 <sup>あべ</sup> 功 <sup>いさお</sup>
活動年数	24年
個人・団体	団体
功績概要	当該団体は、団体活動の基本である「全ての会員がボランティアの提供者であり、利用者である」という考え方により、生きがい志向の中高齢者が、会員間の互助活動を行っているほか、市内清掃、草刈、児童の見守りや老人ホームへの支援など地域のボランティア活動や、子育て家庭支援のための研修会、市内未就学児から大学生までの幅広い世代との交流会など積極的に多世代交流に取り組み、さらに、市内各機関主催の会議で、これらの団体活動を通じて得た知識や経験を伝えており、地域の住民活動に貢献している。
経歴・賞罰等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO 法人ナルク函館はまなす 設立 H10～現在</li> <li>・北海道新聞「ボランティア奨励賞」受賞 H28</li> <li>・北海道社会貢献賞（地域活動推進功労者）R3</li> </ul>

団体名	パソコン <sup>ようやくひっき</sup> 要約筆記サークル「つばさ」
代表者	代表 長澤 <sup>ながさわ</sup> 真由美 <sup>まゆみ</sup>
活動年数	23年
個人・団体	団体
功績概要	当該団体は、平成11年から、講演会や会議で、話しことばをその場でパソコンに入力してスクリーンなどに表示するパソコン要約筆記のボランティア活動を通じ、聴覚障がい者の支援および社会参加の推進に大きく貢献しているほか、例会を週に1回開催し、所属会員の聴覚障がい者の理解促進や要約技術の向上を図っており、また、函館中途失聴者・難聴者協会の会議や行事に協力するなど、当事者団体の円滑な運営に尽力している。
経歴・賞罰等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン要約筆記サークル「つばさ」設立 H11</li> <li>・北海道社会貢献賞（地域活動推進功労賞）受賞 R4</li> </ul>

## 【 市民活動功労 】

団体名	こくさい 国際ソロプチミスト 函館 <small>はこだて</small>
代表者	会長 <small>たけうち</small> 竹内 <small>いずみ</small> 伊寿美
活動年数	50年
個人・団体	団体
功績概要	<p>当該団体は、人権と女性の社会的地位を高めるため、奉仕活動に取り組んでいる団体であり、市内の女子中高生を対象としたキャリア・サポートに関する講演会開催のほか、チャリティイベント等を開催し、その収益を市内大学・高等学校の社会奉仕活動やウクライナに対する支援金として寄附している。</p> <p>また、本市を含む19団体で構成するはこだて男女共同参画フォーラムの構成団体としても活動しており、本市の市民活動の活性化や男女共同参画の推進に貢献している。</p>
経歴・賞罰等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際ソロプチミスト函館設立 S48.4</li> <li>・国際ソロプチミスト函館設立50周年 R5</li> </ul>

団体名	がっこうほうじん いあいがくいん いあいじょしちゅうがっこう こうとうがっこう 学校法人 遺愛学院 遺愛女子中学校・高等学校
代表者	校長 <small>ふくしま</small> 福島 <small>もとてる</small> 基輝
活動年数	16年
個人・団体	団体
功績概要	<p>当該団体は、外国クルーズ船寄港時に英語科生徒を中心に、観光案内などの通訳ボランティアや、出港時の見送りセレモニーに参加するなどの様々な取り組みを行い、また、コロナ禍においては、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」で集団感染が起きた際に、乗船客と乗組員向けに動画でエールを送るなど、本市のイメージアップに貢献している。</p> <p>外国船の運航が再開された令和5年からは、観光スポットのほか、市電の停留所まで乗船客に付き添って案内する等、ボランティアを再開している。</p>
経歴・賞罰等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クルーズ船ボランティア活動開始 H19</li> <li>・シドニー語学研修クルーズの実施 H30</li> <li>・メルボルン語学研修クルーズの実施 R3</li> <li>・第7回観光庁長官表彰受賞 H27</li> <li>・函館地区クルーズ振興協議会から感謝状授与 H30</li> <li>・日本港湾協会賞「企画賞」受賞 H30, R3</li> </ul>

## 2 表彰制度概要

### 1 趣 旨

福祉の増進，産業経済の振興発展，教育文化の発展，市民活動やまちづくりの推進など，市政の各分野において多年にわたる貢献が認められる個人または団体に対し，函館市市民貢献賞を贈呈する。

### 2 表彰分野

市民貢献賞は，函館市市民貢献賞規則に基づき，下記の表彰分野において，市政への貢献が顕著な個人または団体について，市からの推薦と一般公募による推薦を受けた候補者の中から，函館市市民貢献賞選考委員会による選考を経て，市長から表彰を行う。

- (1) 地方自治功労（地域住民活動や防災などの地方自治の発達に貢献したもの）
- (2) 産業経済功労（商工業，観光業，農林水産業など産業経済の振興に貢献したもの）
- (3) 保健福祉功労（福祉や医療など社会福祉の増進および保健衛生の向上に貢献したもの）
- (4) 教育文化功労（教育，文化，スポーツなど教育文化の発展に貢献したもの）
- (5) 市民活動功労（国際交流，まちづくり活動などその他公益の増進に貢献したもの）

### 3 表彰の推薦基準等

- (1) 函館市功労賞や函館市文化賞に次ぐ表彰制度として，市政への貢献が顕著な個人または団体を表彰する。
- (2) 活動の公益性や市政への貢献を考慮し，個人の場合は，市内に住所を有し，主たる功績に係る団体等での在職期間が概ね10年以上かつ概ね3年以上代表またはそれに準ずる職にある者，団体の場合は，市内に住所を有し，主な功績に係る活動期間が概ね10年以上のものとするが，これらに相当する顕著な功績がある場合はこの限りではない。
- (3) 原則，団体の場合は活動中，個人の場合は主な功績に係る団体等の過去1年の退職者または現職の者および活動中の者を対象とする。ただし，特に認める場合はこの限りではない。
- (4) 功労賞および文化賞の被表彰者は，重複受賞を避けるため対象外とする。

### 4 表彰の実施方法

#### (1) 選考方法

推薦を受けた候補者を特別職等で構成される函館市市民貢献賞選考委員会に諮り，候補者を選考し，市長が受賞者を決定する。

#### (2) 贈呈品および表彰方法

賞状および褒賞金品

### 5 表彰日について

8月1日（市制施行日）